

補習校だより

2017年9月27日発行



朝夕の風が涼しくなり、イランもいよいよ秋の到来です。長かった夏休みも終わり、メヘル月の始めよりイランの新学期が始まりました。

テヘラン日本語補習授業校もイラン最大の宗教行事、アーシューラーが終わった後の木曜日より、今年度の第1回授業が始まります。

今月(メヘル月)の予定

総会 9月28日(木)
第1回目授業 10月5日(木) 通常授業
第2回目授業 10月12日(木) 社会科見学
第3回目授業 10月19日(木) 通常授業

行事報告

2016年度修了式

2017年5月、前年度もたくさんの方々のご協力により、無事に修了式を終える事ができました。関係者の皆様に深く感謝いたします。

前年度の各クラス担任より、修了式での発表の講評と今年度に向けて補習校生のみなさんに頑張してほしいことを聞いてみました。



前年度1,2年生担当 原先生

☆1年生

教科書より『大きなかぶ』の音読とペルシャ語に訳した文章の発表をしました。繰り

返しの言葉、文章を考えながら、大きな声で音読できました。補習校で1年生から日本語を学んでいますが高年齢の子には、日本語からペルシャ語への翻訳と発表をお願いしました。

これからも日本語、ペルシャ語のみならず、英語などいろいろな国の言葉を使い分けて、聞く人へと伝える力になって欲しいと思います。

☆2年生

自作の詩と挿絵を発表しました。詩で自分の世界を表現できましたね。想像したことを、絵に表すことも楽しい発表でした。

これからもたくさんの語彙を増やすことに頑張ってください。



前年度 3、4 年生担当 長谷川先生

学習発表で4年生は、毎年恒例の新聞を発表しました。

新聞作りはノウルーズ休みの後すぐ、現地校の学年末テストもあり、忙しい時期と重なってしまいました。授業でもなかなか新聞作成の時間が取れず大変でしたが、各新聞記者の個性がきちんと出ている新聞が作れたと思います。

また、3・4年生合同でことわざの発表をしました。

イランでもことわざは人気があり、1年生でもよく覚えています。そこで、日本のことわざと同じような意味を伝えるイランのことわざがないだろうかと、保護者も巻き込み各家庭で一緒に探してもらいました。

意外にも同じような意味を表すことわざが沢山あったのに驚き、先人の知恵が詰まったことわざは、世界各国共通なのだと実感しました。

今期子ども達には、自分の伝えたい気持ちを文章に書く力をよりつけて欲しいと思っています。肩の力を抜き、気楽に文章が書け、文字を書くことを楽しめるといいです。

前年度 5、6 年生担当 水越先生

前年度の5、6年生も例年と変わらず、とりかかりは心配もありましたが、無事に発表までこぎつけることができました。

6年生は、自分でテーマを選び、作文を書きました。ほとんど私が手直しすることなく、自力で書き上げることができました。



5年生は6年生に送る詩を作りました。いろいろな言葉を出してきて、一つの詩へと作り上げていきました。

みんな決まって最初は、面倒くさい、と言いますが、家でやれないことをするのが補習校です。これからも、どんどん、面倒なことをやって、日本語の力を

高めていってほしいです。

中学部に行く 6 年生。新しい漢字を 500 字近く習うことになります。イランの学校との両立、大変だと思いますが、きっとやってよかったと思う日が来ることを約束します。一緒にがんばりましょう。

5 年生。今までは一つの教室で 6 年生に助けてもらうこともありました。今度は自分たちが教えてあげる番です。さらに、文章力、想像力をみがいていきましょう。

日本人学校チェナールまつり

先日 9 月 22 日、テヘラン日本人学校よりチェナールまつりへご招待いただきました。お天気にも恵まれ、今年は更に日本人学校生、先生方が増え、とても賑やかな様子でした。

イラン産の石で作られた臼での餅つき大会、お祭りを盛り上げる様々なゲームやお店、懐かく日本らしい景品や食べ物、盆踊り風のテヘラン音頭。テヘランにしながら日本を感じさせる元気なお祭りに一同楽しませて戴きました。

この度は日本人学校や日本人会の皆様と補習校関係者が交流できる貴重な機会を戴き感謝しております。準備してくださった関係者皆様に心より御礼申し上げます。



コラム

教員 長谷川可奈子

長いイランの夏休みが終わり、新学期が始まったばかりで、頭の中を新学期の習慣に切り替えるので精一杯の一週間を過ごしている事と思います。

皆さん、今年はどんな夏休みでしたか？

イランの夏休みは3～4か月と長いですが、夏休みだからこそできた、何か無我夢中になって熱中するような出来事がありましたか？

子どもの頃の楽しかった出来事は、大人になって苦しいとき、辛いとき、悲しいときなど、ふと心の支えになる事があります。子供時代は二度と来ることはないし、大人になってからでは、子どもの頃のように純粋に体ごと心から楽しむことはなかなか出来ません。本当に楽しかったことは、何でもいざという時の生きる力になるものです。



新学期の授業で夏休みの作文を宿題に出しますが、ぜひ今年の夏休みに何が自分にとって一番心に残ったのかをゆっくりと振り返り、心に刻みましょう♪

体も心もひと周り大きくなった皆さんに会えるのを楽しみにしています。

情報

日本語能力試験を受けてみませんか？日本語能力試験(JLPT)とは、日本語能力を測定、認定することを目的とした試験で、日本語を母語としない方であれば誰でも受験することができます。

N1～N5 までの五つのレベルで試験が行われ、合格者には証明書が発行されます。この証明書は学校や会社などに対する公的な書類として使用できます。

(補習校の4年生以上なら受験レベルに達せられます！)

テヘランでも12月3日(日)にテヘラン大学にて試験が行われます。今年の申し込みは残念ながら既に締め切っていますが、来年度に向けて力試しをしてみてもいいでしょうか。過去問題や練習問題もインターネットで調べられます。詳しくは下記のアドレスよりご覧ください。

<http://tehran.higoyomi.com/nouryokusikenn.html>

日本語能力試験 テヘラン

<http://jlpt.jp/>

日本語能力試験(JLPT)公式サイト

編集後記

モハッラムに入り、今年もイラン最大の宗教行事が始まりました。来週始めのアーシューラー(イマームホセインの殉教日)に向けて段々と雰囲気が高まります。

アーシューラーが終われば、現地校も補習校も本格的に勉強が始まっていきます。どちらの勉強も両立させていくことは大変ですが、積み重ねた努力は必ず役に立つ日が来ます。今年度もがんばっていきましょう！ 皆様、今年度もよろしくお願いします。(鈴木淳子)